

共学化1年延期！県教委と審議継続

北陵健児 みなぎる鬪魂！



フルキャストスタジアム宮城（旧宮城球場）で行われた 第60回 一、二高定期戦での応援風景

同窓会報

平成17年度春季号

発行 宮城県仙台第二高等学校

同窓会事務局

仙台市青葉区川内瀬橋通一
☎ 二二一-五六五二（直通）

創文印刷出版株式会社

仙台市青葉区春日町八番三四号

平成17年度 同窓会総会のご案内

1. 日 時：平成17年7月2日（土）総会17時 懇親会18時（受付時間は16:30～）

2. 場 所：仙台ホテル（仙台駅前）3F大ホール

3. 懇親会費：6,000円

4. 申込締切：6月22日（水）

★出席会費は当日、会場でお支払い下さい。

★出席申込は、下記の申込先に、葉書又はFAXでお願いします。

5. 申込先：〒980-8631 仙台市青葉区川内瀬橋通1

仙台二高同窓会事務局 TEL 022-221-5651 FAX 022-221-5686

6. 当番回期：高16、28、29、30、41回

この回期の方々は常任委員を中心にご協力をお願ひいたします。

★なお、当日は、本号を御持参下さい。

同期の方、お誘い合わせの上、
ご参加下さい。

入学式式辞

「未知への挑戦」、そして
「いま・ここ」での一步

校長 柏葉浩明



陽春の恵みを受け、万物が
大地によみがえり躍動を始め
る春の今日のよき日に、本校
同窓会会长西澤潤一先生はじめ
多くのご来賓の方々のご臨
席を賜り、平成十七年度宮城
県仙台第二高等学校入学式を
このように厳肅にまた盛大に
挙行できますこと、本校にと
てこの上ない喜びであり、心
より深く感謝申し上げます。

中学校三年間の努力が実り、
入学試験という厳しい試験を
見事に乗り越え合格した三二
一名の皆さんに、只今、本校
への入学を許可いたしました。
本日をもって仙台第二高等学

校の生徒となつた新入生の皆
さん、入学おめでとうござい
ます。心からお祝いと歓迎の
意を表します。今、皆さんは
本校での生活を夢見ながら努
力してきましたこれまでを振り返
りながら、仙台第二高等学校
入学という大きな目標を達成
できた充実感を改めてかみし
めるとともに、これから始ま
る本校での新しい生活に大き
な期待と夢をふくらませてい
ることとと思います。また、保
護者の皆様方におかれまして
は、これまで深い愛情を注ぎ
育んでこられたご子息の晴れ
がましい姿を前にして、感慨
もひとしおのことと、心から
お喜びを申し上げます。

本校は、明治三十三年、西
暦一九〇〇年の四月、宮城県
第二中学校として創設されま
でゆくであります。ようやく
刻まれ、また、「未見の我を
発見せよ」という、これから

高校での学びとはいかなるもの
でしようか。かつて、伝教大
師最澄は、試験に合格し得度
を許されたものは十二年間比
較して、本校生の大きな喜びであ
ります。心と継承しながら、新た
な士と仰ぐことができます。この
間、正義・自由・剛健・質実・平和・友愛・
協同・自治の八つ徳を象徴す
る「八光鋒」を心の掲げ所と
し、「至誠業に励み、雄大剛
健の風を養い、ともに敬愛切
磋を怠らず」の教育目標のも
と、本校で学んだ同窓の士は
二万六千名を超えて、日本国内
外、各界各層で有為な人材と
して活躍しておられます。こ
の中には、「文武一道」の四
文字をもつて本校生に精神的
拠り所を与えてこられた柔道
家三船久蔵先生、光通信のせ
界の先駆者として米国電気電
子学会創設のメダルに肖像が
刻まれ、また、「未見の我を
発見せよ」という、これから

さて、皆さんは、今、高等
学校での学びの入り口に立つ
たわけですが、高等学
校での学びとはいかなるもの
でしようか。かつて、伝教大
師最澄は、試験に合格し得度
を許されたものは十二年間比
較して、本校生の大きな喜びであ
ります。心と継承しながら、新た
な士と仰ぐことができます。この
間、正義・自由・剛健・質実・平和・友愛・
協同・自治の八つ徳を象徴す
る「八光鋒」を心の掲げ所と
し、「至誠業に励み、雄大剛
健の風を養い、ともに敬愛切
磋を怠らず」の教育目標のも
と、本校で学んだ同窓の士は
二万六千名を超えて、日本国内
外、各界各層で有為な人材と
して活躍しておられます。こ
の中には、「文武一道」の四
文字をもつて本校生に精神的
拠り所を与えてこられた柔道
家三船久蔵先生、光通信のせ
界の先駆者として米国電気電
子学会創設のメダルに肖像が
刻まれ、また、「未見の我を
発見せよ」という、これから

さて、皆さんは、今、高等
学校での学びの入り口に立つ
たわけですが、高等学
校での学びとはいかなるもの
でしようか。かつて、伝教大
師最澄は、試験に合格し得度
を許されたものは十二年間比
較して、本校生の大きな喜びであ
ります。心と継承しながら、新た
な士と仰ぐことができます。この
間、正義・自由・剛健・質実・平和・友愛・
協同・自治の八つ徳を象徴す
る「八光鋒」を心の掲げ所と
し、「至誠業に励み、雄大剛
健の風を養い、ともに敬愛切
磋を怠らず」の教育目標のも
と、本校で学んだ同窓の士は
二万六千名を超えて、日本国内
外、各界各層で有為な人材と
して活躍しておられます。こ
の中には、「文武一道」の四
文字をもつて本校生に精神的
拠り所を与えてこられた柔道
家三船久蔵先生、光通信のせ
界の先駆者として米国電気電
子学会創設のメダルに肖像が
刻まれ、また、「未見の我を
発見せよ」という、これから

さて、皆さんは、今、高等

した。以来大正八年に宮城県
仙台第二中学校と校名を改め、
昭和三年には北六番丁校舎か
ら現在の校地に移転、また、
昭和二十三年には学制改革に
より宮城県仙台第二高等学校
と改称するなど、まさに二十
世紀という時代の激動とともに
に幾多の変遷を経ながら今日
までたゆまぬ歩みを記して参
りました。この間、正義・自
由・剛健・質実・平和・友愛・
協同・自治の八つ徳を象徴す
る「八光鋒」を心の掲げ所と
し、「至誠業に励み、雄大剛
健の風を養い、ともに敬愛切
磋を怠らず」の教育目標のも
と、本校で学んだ同窓の士は
二万六千名を超えて、日本国内
外、各界各層で有為な人材と
して活躍しておられます。こ
の中には、「文武一道」の四
文字をもつて本校生に精神的
拠り所を与えてこられた柔道
家三船久蔵先生、光通信のせ
界の先駆者として米国電気電
子学会創設のメダルに肖像が
刻まれ、また、「未見の我を
発見せよ」という、これから

さて、皆さんは、今、高等
学校での学びの入り口に立つ
たわけですが、高等学
校での学びとはいかなるもの
でしようか。かつて、伝教大
師最澄は、試験に合格し得度
を許されたものは十二年間比
較して、本校生の大きな喜びであ
ります。心と継承しながら、新た
な士と仰ぐことができます。この
間、正義・自由・剛健・質実・平和・友愛・
協同・自治の八つ徳を象徴す
る「八光鋒」を心の掲げ所と
し、「至誠業に励み、雄大剛
健の風を養い、ともに敬愛切
磋を怠らず」の教育目標のも
と、本校で学んだ同窓の士は
二万六千名を超えて、日本国内
外、各界各層で有為な人材と
して活躍しておられます。こ
の中には、「文武一道」の四
文字をもつて本校生に精神的
拠り所を与えてこられた柔道
家三船久蔵先生、光通信のせ
界の先駆者として米国電気電
子学会創設のメダルに肖像が
刻まれ、また、「未見の我を
発見せよ」という、これから

さて、皆さんは、今、高等
学校での学びの入り口に立つ
たわけですが、高等学
校での学びとはいかなるもの
でしようか。かつて、伝教大
師最澄は、試験に合格し得度
を許されたものは十二年間比
較して、本校生の大きな喜びであ
ります。心と継承しながら、新た
な士と仰ぐことができます。この
間、正義・自由・剛健・質実・平和・友愛・
協同・自治の八つ徳を象徴す
る「八光鋒」を心の掲げ所と
し、「至誠業に励み、雄大剛
健の風を養い、ともに敬愛切
磋を怠らず」の教育目標のも
と、本校で学んだ同窓の士は
二万六千名を超えて、日本国内
外、各界各層で有為な人材と
して活躍しておられます。こ
の中には、「文武一道」の四
文字をもつて本校生に精神的
拠り所を与えてこられた柔道
家三船久蔵先生、光通信のせ
界の先駆者として米国電気電
子学会創設のメダルに肖像が
刻まれ、また、「未見の我を
発見せよ」という、これから

同窓会報

前提としてなければなりません。高等学校での学びとはまさに、「聞慧（もんえ）」を正しく（しゅう）しながら、知徳（しそく）の領域での基礎を強固なものとして完成させることがあります。

知識の領域での基礎とは、自分の可能性を単なる想像の域に留め置くことなく、それを実現するための確かなツールとしての知識を身に付けること、そして、自分のものの見方や考え方が狭く独断的なものになることを戒め、ものごとを客観的に觀察し分析し自ら正しく考えるために必要な知識を獲得することあります。

さて、本校での学びの入り口に立った、皆さんに二つのことを期待したいと思います。一つは、大きな視野をもつて世界を見つめ、未知なるものへの挑戦の気持ちをもつて欲しいということです。もう一つは、「いま・ここ」において欲しい、ということであります。私たち人間は、これまでの歴史の中では経験したことのないようなさまざまな問題を抱えながら激しい変化の中を歩んでいることが見えてまいります。地球環境問題をはじめ、資源・エネルギー問題、人口問題、食料問題など、多くは、私たる人間がはじめて直面する問題であるが故に、その解決法を探し求めることは、まことにあります。

さに「未知なる」ものを探求する限りない挑戦の道を歩んで行くことでもあります。日本だけではなく世界全体を視野に入れ、さらには宇宙から心身の力を獲得すること、自分の思考や感情を真っ直ぐに実現するための健全な力の源となる、心身の健康という基礎を身につけることあります。

挑戦者としての道を果敢に歩んでゆかれることを、本日、選ばれてこの仙台第二高等学校に入学した、新入生の皆さんに期待したいと思います。

もう一つは、「いま・ここ」において欲しい、ということであります。国立国会図書館の初代副館長を勤められた中井正一氏の言葉に、「花は咲くために、計り知れないような大きな力を必要としたわけではない。ただ、日々の絶え間ない必要を守ったその結果として、美しく咲いている」といっておりました。「光年の中の瞬の身初日燃ゆ」という歌であります。光年とは光が一年に進む距離、その膨大な距離に較べれば、自分の身はひとつのはばたきにすぎない。しかし、そのような自分の身にかし、そのような自分の身にも新年の初日が燃える、といふ歌であります。まさに光年の中の瞬の身である私たちが、このう言葉があります。宇宙からここまでの大歩みも、いま・ここでの具体的な一步から始まります。花が、日々の絶え間なき必要を守る結果としてあります。

にして、新しい生活への決意の日を共に迎えることができたということ、誠に形容しがたい出会いというもののが、あります。この出会いを大切に、共に歩み切磋琢磨しながら、学習に、部活動に、眞の青春を謳歌していただきたいと願うものであります。自分自身をよく見つめ、大きな夢を抱き、学ぶ者としての誠実を胸に刻み、青年らしくまつすぐに真摯に努力する諸君を、仙台第二高等学校は全力で支援して参ります。

最後になりましたが、ご利用の中、ご臨席を賜りましたご来賓の方々に改めて感謝申し上げ、皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げますとともに、本校の教育活動に今後ますますのご支援を賜りまますよう衷心よりお願い申し上げ、式辞といたします。

共学化特集

これを受けて県教育委員会は二度委員会を開き、県議会の採択要旨を尊重して仙台二高の共学化について、一年延期を決定。関係者との話し合いでによる理解を得るよう県教委に求める決定を行つた。

これにより、十八年度共学化が県教委が発表している仙台二高の共学化実施は「年間開催の関係者間の話し合いながら十九年度実施を探ることになった。

一、県立高校の共学化は全体のスケジュール及び将来像を明確に示し推進されたい。

二、学力低下、学区制等の諸問題についても配慮されたい。

三、仙台第二高等学校的共学化は、一年延長し、その問題関係者と充分な話し合いをされたい。

し、関係者と協力を得ながら進めること」を次の附帯意見を付して採択すべきものとけきました。

仙台一高の共学化一年延期を
県議会・条件付で採択

同志会としては話し合いの場の設定は当初から望んで来たことであるので前向きに応する方針である今まで宗教委が共学、別学是非論は議題にしないと議論を拒否していくので進んでいなかった。今回は議会、県教育委員会の意見が、共学化について関係者に十分な理解が得られないため、一年延期により、理解と納得を得られるよう努力することが求められた訳で、別学併存の議論と二高のみ共

学化計画が先行していることへの疑念の解明など難航覚悟で会議に臨むことになる。第一回会議は五月三十日、県教委側は白石教育長、兩次長などが出席して開催の予定。今後の日程は月一回、一時間程度、報道関係は公開とする。

講書連名連絡会は要望書を提出したが、県教委は議会採択の内容は仙台二高との話し合いで行うことと理解していると主張し、議会採択の解釈で折り合いがつかず、未だテーブルについていないのが現状。県教委は今後日程決定の高校と個々に話し合いを行いたいと言いつつ、今後の折衝でこれを打破し、関係者に対する説明不足を強く主張していくことになる。

仙台二高同窓会 共学化問題関連 記録

平成16年〔2004年〕

- 1月26日(月) 第1回常任委員・代表者会議（同窓会のあり方、共学化について議論）
- 3月15日(月) 第2回常任委員・代表者会議（宮教大相沢教授及び三島弁護士から講演と法解説）
- 5月25日(火) 第3回常任委員・代表者会議（共学問題研究会の中間報告）
- 6月 7日(月) 定期常任委員会開催 ⇒ 研究会の中間報告を了承
- 7月 3日(日) 同窓会定期総会開催 ⇒ 知事へ「凍結要望書」提出を決議
- 20日(火) 渋野知事に「凍結要望書」を提出（西澤会長他）
- 8月10日(火) 仙台一、二、三高校、三女高同窓会会长が初会合（仙台ホテル）
- 23日(月) 渋野知事、白石教育長から凍結要望書に対する「回答書」が届く。
- 30日(月) 第4回常任委員・代表者会議（請願書提出を決定）
- 9月21日(火) 県議（自民・県民会議）勉強会を開催（議員14名、説明側13名）
- 28日(火) 県議会本会議で、千葉 通議員が代表質問で共学問題を取り上げる。
- 29日(水) 県議（自民、民主、共産、フロンティア）への説明会（議員17名、説明側13名）
- 10月 1日(金) 紹介議員の署名後、「凍結請願書」提出を。渡辺議長に9グループより。
- 8日(木) 県議会文教警察委員会にて請願書審議 参考人⇒高橋正道氏、手島典男氏が陳述。
- 15日(木) 第5回常任委員・代表者会議（経過報告と大集会計画について了承）
- 12月 8日(火) 一律共学化凍結起大集会開催（電力ホール）参加者1,300名 大会決議を採択
- 13日(水) 渋野知事に大会決議書を手渡す（高橋副会長、手島会長他）
- 14日(木) 県議会・文教警察委員会開催 ⇒ 総統審議となる。
- 24日(木) 「話し合いについての要望書」を教委渡辺次長と秘書課長に渡す（高橋副会長他8名）

平成17年（2005年）

1月19日(木) 教育委員会との連絡会の「第1回話し合い」
21日(土) 県議会文教警察委員会にて「請願書」を付帯意見を付けて採択
26日(木) 第6回常任委員・代表者会議開催（経過報告・新たな展開に）

2月14日(日) 渡野知事、渡辺県会議長に「共学化凍結請願採決に関するお願い」を350名の連記を添えて、それぞれ提出。
16日(火) 県議会本会議 付帯意見を付けて採択
21日(日) 25日(木) 県教育委員会は、県議会の議決を審議し、受け入れることを決定した。
⇒仙台二高の共学化は1年延期が確定

22日(火) 教育長宛に「共学化問題の話し合い要望書」を提出

3月18日(木) 県教委との事前打ち合わせで、仙台二高との話し合いが提案される。（3副本長）
26日(火) 接井参議院議員から、「住民投票条例」について説明会開催。

4月11日(日) 「仙台二高調整会議について」、県教委に同窓会の意見を提出
25日(木) 「住民投票条例についての勉強会」開催（講師 今井 一氏）
28日(日) 県教委と「調整会議」の事前打ち合わせ（同窓会と親の会）（県教委両次長と）

5月30日(日) 第1回仙台二高調整会議（同窓会・親の会・学校・県教委）

あえて問う、宮城県が出した例外なき一律共学化の問題点

共学化凍結請願書連盟
仙台二高同窓会副会長

高橋正道

共学化問題は第三百四回宮城県議会において昨年十月共学化凍結請願書連名連絡会から提出された請願について附帯意見付き一部採択が行われました。その後教育委員会は二度にわたる審議の結果、議会採択を重視し仙台二高共学化の一年延長を決定しました。議会、教育委員会ともに関係者間の十分な話し合いを強く求めています。現在連絡会二高同窓会共に県教委と話し合いの事前打合わせを行っています。

共学化問題の経過

県教委が平成十二年二月に
発表した「県立高校将来構想」
の中でも「例外なき一律共学化」
を決定していますが、手続き

等は問題があると言えます。県教委の根拠は三つあります。一、平成十一年のアンケートで設問は「一律学化ではなく「其学化について」という一般的なもので十三年三月に「例外なき一律共学化」を打ち出す根拠としては無理があります。平成八年県教委実施のアンケートでは「別学制があることに不満」は僅か1%です。

県教委の「一律共学化」実施理由の問題点

説明会では、かなりの反対論や慎重論が出たにもかかわらず、その議事録は公表されず、形式的な説明会の実績づくりと言わざるをえません。

二、有識者会議の結論？
平成十二年四月から一年間開かれた有識者会議の議事録を読むと、共学化の議論は委員の様々な意見は無視され座長の初めに共学ありきの思い込みで結論づけられているようになります。

化すべき」といういわゆる税金論での回答でした。納税者が投入されています。公的教育としては私学も大きな役割を果たしています。公立高校だから一律共学が正しいといふ論旨はとつて付けた飛躍した詭弁といえます。私学に別学が容認されていることからも明らかです。

二、「家庭科」必修＝共学？

県教委は平成6年度から家庭科が男女必修になったので、県立高校は全て男女共学にすべきだと主張しています。家庭科はよき家庭人としての教育の一環であり学校の授業だけでなく家庭教育面でもバランスのとれた人格形成に重要な理由とするのは、いかにも生物学があります。家庭科必修が共学の伏線であったとは、油断が出来ません。

三、門戸開放論

県教委は「性差による受験機会を制限する合理性がない」との主張をしていました。これを言うなら百年以上の歴史のある別学を関係者の理解と納得がないまま共学にする合理性はあるのでしょうか。「性差等による教育差別」については「憲法第十四条の趣旨を踏まえて（中略）男女に対し、性別にかかわりなく、学校における教育を受ける機会を均

等に付与し、及び当該教育の内容、水準等が同等であることを確保する趣旨であり、全ての学校における男女の共学を一律に強制するものではない。したがって個々の公立の高校や国立の大学が男女別学であっても教育基本法憲法第4条に違反するものではない。これを言い換えるとある一定の区域内において、ほぼ同数の男女が、同レベルの教育を受けられる教育環境が整つてれば性差による差別では無いということであります。

三、制度の画一化的危険
一律共学化は生徒が持つ個性や多様性を滅殺する恐れがあります。共学化の強行によってクラブ活動では廃部、衰退を辿る可能性を否定出来ません。
四、全体日程の明示を
県議会の附帯意見でも求められていますが、現在日程未定の公立高校は8校です。納得のいく計画を早急に提示するよう求めていきます。

一、共学、別学の併存を
私達は共学を否定していません。共学、別学の良さを認め併存することが進学面の選択肢を拡げることになります。戦後、進駐軍によって押し付けられた「一律共学化」を認めず今日まで別学を守り抜いた資産を宮城の個性として尊重して行きたいと願っています。別学は健闘しています。

私達の主張

等に付与し、及び当該教育の内容、水準等が同等であることを確保する趣旨であり、全ての学校における男女の共学を一律に強制するものではない。したがって個々の公立の高校や国立の大学が男女別学であっても教育基本法憲法十二条に違反するものではない。これを言い換えるとある一定の区域内において、ほぼ同数の男女が、同レベルの教育を受けられる教育環境が整っている。

三、制度の画一化的危険
一律共学化は生徒が持つ個性や多様性を減殺する恐れがあります。共学化の強行によってクラブ活動では廃部、衰退を辿る可能性を否定出来ません。
四、全体日程の明示を
県議会の附帯意見でも求められていますが、現在日程未定の公立高校は8校です。納得のいく計画を早急に提示するよう求めています。

二、共学化の前に学力向上を
宮城の学力レベルは全国比較で低位にあります。小中学校も含む学力向上策が急務であります。学力向上効果は示していません。教育は百年の大計といわれますが、六十年の時差を背負って他県に追従する危険を冒すメリットがどうかについては理解に苦しむところです。

は伝統校といわれていますが、良き伝統は地域の財産であります。今までの伝統をないがしろにして「新しい伝統をつくれば良い」とは歴史観のない暴論に過ぎません。共学論争も併存を真剣に議論する必要を痛感します。

らやじが浴びせられ、来賓の挨拶が中断する場面があった。其学化に反対するビラが配られるなど、始まる前から会場はものものしい雰囲気。——これが同窓会の総意の表現なのだろうか。残念ながら同窓会分裂の危機ではないのか。

次に、請願採決の前日、一月二十一日付同紙の取材記事である。「——関係者によると審議当初に仙台市以外を選挙区とする県議を中心には不採択とする考えが委員間で広まつたが、同窓会関係者や請願紹介議員となつた保守系議員らが委員を説得。不採択から採択へ方針転換した議員もいる」とみられる。——(傍聴筆者)

「同窓会関係者」と保守系議員との連携は異例であり疑問だ。同窓会の原点を忘れないで欲しい。西沢同窓会長の「顔」が全く見えなかつたのも不思議だったし残念でならない。

○ 教育環境の変化について

今年の大学入試センター試験では、本県現役受験者の成績は四十七都道府県中三十九位、大学現役進学率では四十

位と低迷している。全国のいわゆる進学校を十段階にランク付すると母校は六段階に位置するという。一方、県内の私立高の躍進は画期的だ。昭和の時代に学んだ我々OBは想像すらしなかつた変革である。今後、私立校の中高一貫教育が軌道に乗れば人材流出は加速するであろう。

次に留学生の動向。三月一日の朝日新聞によると、中国遼寧省・瀋陽に「日本留学コース」を持った中高一貫校が二校あり、両校合せて二五〇人以上が日本に留学し、主に国公立大学に大量に合格者を出しているという。○四年度入学でも、東京大六人、京都大、九州大に各三十三人、東京工大二十五人などすさまじい勢いだという。まさに教育の国際化である。

女子に門戸を閉ざす内向の組織では成長が望めない。後輩達に大志を抱けと激励したい。

最後に少子化と学区制について。○四年十月現在の総務省人口推計によると、東北地方で唯一、増加県だった本県も減少県に転落、仙台市の人口伸びも最低となつた。これは少子化に直結する事態である。さらに、一高同窓会などが請願した公立高の学区制見直しは、三月十八日、僅か二週間で県本議会において賛成多数で採択された。其学化反対と志望校選択の自由をどのように整合させるのだろう。

これも政治の介入で決着するのだろうか。

○ 二高は共学という難題を逆にチャンスとして捉え、今こそ一致団結してリベラルで開かれた新生二高を構築すべきである。「伝統」は時代と共に変化するが、DNAは間違いなく後世に引継がれる。一日も早く未来を見据えた母校のビジョンを確立して欲しいものである。

(文中、日付はすべて平成十七年)

和泉 恒明(高8回)

平成十五年七月突如として「某高校男女共学化」との県教委の方針が新聞紙上に掲載され、その後数校の共学化も発表されている。以来侃侃諤諤たが、議論が出尽くした感もあり、漸く紙面上は沈静の兆

しを見せていく。私は一律共学反対の立場から、新聞紙上で知り得た、県教委のいう共学化推進の理由、及びこれに賛同する意見に反論を試みると共に、別学存続を主張する根拠を申し述べたい。

◇ ◇ ◇

(一) 全国及び東北各县の殆どの高校は共学で、これは時代の趨勢である。

一科学的根拠の乏しい理由である。日本の高校共学は、第二次世界大戦後の米国による占領統治下で、戦後民主化の名の元に全国でなれば強制的に行われ、これに反発した宮城県外数県は、断固拒否し現在に到つたのです。今はむしろ高校共学の反省期にあり、冷静な目で事態を直視すべき時です。

(二) 性差によって入学を制限するのは、機会均等の原則に反し違憲の疑いすらある。

一噫、このまるで借物みたいに差別的だ。私はこれをやめにしたいのです。まさ

に大崎玉県で反対運動が巻き起つたのもこの議論からでした。共学しか選ぶ事が出来ないことこそ、性差を越えた人間差別ではありませんか。別学校、共学校を自由に選べるのが真の平等と言えましょう。

(三) 少子化が進み、特に地方では、将来学校運営が成り立たなくなる事が懸念されるため、高校の統廃合は避けられない。この際共学にして規模のメリットを更に高めたい。

一共学化の理由の中で一見合

理的に聞えるが、この地域こそやる気のある先生の元で、都市部に勝る手厚い教育を実践する事により、生徒の都会や私立への流出をとめるのであります。生徒数の漸減傾向が続くにしろ、これに対応した少人数の学級編制により学習効果を高められる。「一定の生徒数がなければ教育効果は発揮しにくい」というのは詭弁であります。

むしろ共学化に伴う用地取

ことは、この多種多様性を否定すること以外の何物でもない。しかも、役人がそうすると決めたから、それに従え、と決めてはいいだろか。

共学も別学もそれなりに意義のある教育方法である。どちらがよくて、どちらがよくないというものではない。いろんな種類の学校があり、その中から自分の希望にあった学校を選ぶことが出来るよう工夫することこそ、大切なことである。教育の本質を失わぬようにしたい。

県民の負担で多種多様な教育を受けることの出来る機会を設けることこそ県民の喜びとすることである。

日下 唯（高14回）

当方、二高（高14）を卒業し優に四十年を過ぎました。ま

懐かしい思い出が沢山あります。一高との硬式野球「定期戦」には全精力を傾けたものです。常勝二高が我々プラバンを先頭に市中行進する姿は市民の喝采を浴びました。また、憧れの女子高生諸姉が来

校する「文化祭」には発奮したものです。運動会もマラソン大会等々男子高校生としての青春時代が蘇ります。

さて、皆様ご苦労様です。同窓会報や同窓生間による情報程度の判断材料しかありませんが、県の主張する「共学の必然性」に稍、脆弱性があるでは?と思料されます。

当方の地では同じように「川越高校」の共学化はPTAの努力で見送りになったようですが、友人たちの署名を同封します。

日ごろのご努力に、ただただ感謝申しあげます。今回のご主旨に賛同する一卒業生として、恐縮とは思いますが一言意見を述べさせて頂き、今後は活動のご参考になれば幸甚存じます。

今回共学化の問題には、周囲の環境にあまりにも安易に妥協する政治家（宮城県知事）の態度に憤りを感じざるを得ません。確かに男女同権と時代の

相違はあります。しかしながら、それだけの理由で共学を選ばよい結果をもたらしません。二高がよほどの理由（廃校せざるを得ない環境にある）があれば別ですが。

そこで、提案があります。今回プロ野球問題が大きくなり地元（東北地方）にサポートされ、楽天が仙台に本拠地を構えますが、今後成功のキーポイントはいに地元で活躍している女性のかなり高い割合を、女子高出身で占めている、という事実があります。女性にとって最も大事な時期を女子高校に宮城県民にサポートされるかが今後の二高の発展の力になります。

共学化問題も同様です。いかに宮城県民にサポートされかが二高の発展の力になります。何卒よろしくご検討のほどお願い申しあげます。

時代です。女子には一女高はじめ立派な女子高が多数存在します。なにも男子校たる二高に入る理由は見出せません。私の今までの経験をかえりみましても、男子生活はその手法を無視したもので、浅野県政の一大汚点となるものと考

えました。男女同権の拡大解釈はよい結果をもたらします。

○二高の先行共学化という問題も問題です（県教委の仙二高に対する考え方）。が、より大きな問題は、むしろ、現在の女子高が共学化されることにより、どうなるか、ということです。現在、社会で活躍している女性の割合を、女子高出身で占めている、という事実があります。女性にとって最も大事な時期を女子高校に宮城県民にサポートされることは、リーダーシップ等が、培われるのではないかと思われるのです。（女子だけで何でもやらなければならぬいし、又、やれる、という事）

むしろ、今後ますます求められる女性の人材育成に、必要なのは、女子高ではないでしょうか。

○このような観点から言うと、この運動を大きく盛り上げるには、女子高同窓会（仙台一、二、三女）とも連携した運動が必要かと思います。特に、三女高は、共学化により、

支部総会開催報告

東海北陵会だより

山岸 俊一（高4回）

東海地区とは愛知、岐阜、三重の三県を指す。足利時代以来の歴史、文化の蓄積があり、産業の活性度も高い。東海で活動している北陵健児も健在である。松田会長（中47）および諸幹事の呼びかけにより、第九回東海支部総会が二〇〇四年十一月六日（土）、朝日新聞名古屋本社「白亜館」で開かれ、来賓を含め十八名のメンバーが出席した。

仙台から来るばる米賓とし

てご出席下さった佐藤隆信前藤元応援団長のエールで凱歌と校歌を歌い締めくくった。

岩田幹事のお世話で九人ほど

瞬く間にすぎ最後はこれも工

業語クイズ十七問、例えば自

動車、大衆、奔駆、宝馬の元

の名前は何ですか？を皆で答

えた。（答：「フォルクスワーゲン、ベンツ、BMW」）二時間

が二次会をも楽しんだ。

長三人の方々から、同窓会の男女共学問題への取り組み、新体育館の竣工、二高生の大合格者数が東北一となつたこと、第五十三回高校総体でテニス部優勝はじめ十一のクラブがベスト8に入つたこと、夏の高校野球五回戦進出など仙台二高生の活躍ぶりについて

、出席下さった佐藤隆信前校長、佐伯、篠原同窓会副会長三人の方々から、同窓会の男女共学問題への取り組み、新体育館の竣工、二高生の大合格者数が東北一となつたこと、第五十三回高校総体でテニス部優勝はじめ十一のクラブがベスト8に入つたこと、夏の高校野球五回戦進出など仙台二高生の活躍ぶりについて

て詳しい資料付きでご報告を頂いた。

歓談を挟みながら、工藤聰さん（31回、三井物産）から

最近の中国事情のセミナーがあり、中国ブームの分析、ビジネス上の重要ポイント、中国の脅威について述べられ、終わりは外国ブランド名中国

関西北陵会第七回総会開催報告

小松 寛明（高33回）

平成十七年三月十一日土曜日、大阪市内にて関西北陵会総会並びに懇親会が開催された。

はるばる仙台から佐藤隆信前校長先生、高橋正道同窓会副会長に来賓としてご出席いた

た。例年は講演会を行なっていが、今年度は、及川弘氏（高校6回）の発案により「イタリアの歌を聞いて歌おう会」と題して、同氏のフルート、小林千恵氏のピアノでイタリアの歌や春にふさわしい音楽を満喫した。及川氏は50歳でフルートを始めた、とのこと。イタリアのカンツォーネ、「サンタルチア」を及川氏が指南、同氏の指名または自薦により歌う、という場面もあった。加藤英臣氏（高校6回）は松枝先生にこの曲を教わったとの由、グリーグラブ出身の美声で聴かせた。

最後にこの曲を皆で齊唱し、大いに盛り上がった。アンコールで小林氏に日本の唱歌によるファンタジーをソロで演奏していただいた。

、懇親会では、松枝先生の二高の思い出をお聞きしながら懐かしい雰囲気で会食を楽しんだ。最長老の曾根嘉隆先輩（中37回）から大学院在学生



卒後五十三年の友
情を確認

会が四月二十日午後六時から仙台国際ホテルで開催された。

名欠席返信は百五十名が近況を知らせてきている。出席者

島二名、地元二十三名
卒業以来の旧交を温める光
景もあり、母校での青春時代
を二次会まで語り合い、元気
で来年の再会を約して解散。
同期の文集1号が配られ、二

号の原稿募集が告げられた。
問い合わせ福島市益田まで
○二四一五五四一五九二〇

「五仙会」短信

佐藤
広志
(高9回)

昭和三十四年、二高出身の
我妻君と私が、慶應高校出身
の手塚宣雄さん・長岡邦彦さん

旅行や硬式野球部員だった我妻・平磯兩君が宮城福島山形の代表として準々決勝まで勝ち進んだ昭和三十一年の甲子園、そして国体出場が大変懐かしく、今でもお互いの家族を交えて親しい交友関係を続

と出会い、更に昭和五十八年、二高同期の平磯君が加わって「五仙会」が発足しました。現役時代は上場会社の幹部を経験し、気配りのできる謙虚な仲間と年に三、四回の会食、そして年一回の二泊旅行が主な活動で（全て奥さん同伴）、手塚さん・長岡さんはまさに「一期一会」の出会いとなつて四十五年前の尾頭

城県遠刈田に居を構えました。現在京
けております。現在我妻君だけは会う機
会が減りましたが、それでも三年に一回は旅
行を計画しております。今年四月三十日にも都
内下町の亀戸神社湯島聖堂、湯島神社を散策
してきました。

さんきゅう会

丸谷 厚郎（中39回）

例年の通り年一回開催されますさんきゅう会（仙台二中）
39回卒）の東京支部春期懇親会を平成十七年四月十三日(木)
正午より、銀座入母屋にて開

催致しました。在京の十四名に案内状を差上げましたが、体調不良のための欠席者が多く、結局七名のみの会合となりました。年毎に減少しており淋しい限りです。

でも、母校の大学合格者数とか共学化問題等の話題で、活気ある会合となりました。

さんきゅう会
(仙台一中39回卒)



堀田 満 矢嶋 笠松 山田 丸谷 神谷 熊谷 芳博 広 孝郎
（旧姓） 坂本

於銀座入母屋

以上七名

会則改正委最終まとめに

会員短信



柏崎高校記

仙台二高水泳部顧問
石井 康宏

先日三月下旬に新潟県立柏崎高校に行く機会を得ました。去年同窓会報にも掲載されました。柏崎高校には渡辺文敏校長先生が初代校長を勤めた高校です。柏崎高校には渡辺校長先生の像があると同窓会の方から聞いておりましたので、この機会に拝見しご報告させていただこうと考えておりました。たまたま私の大学の後輩（柏崎高校OB）がこの学校に赴任しており調査してもらいましたが、像らしきものがないということでした。その後詳しく調べてもらいました。正門正面の職員生徒玄関前の横に石碑があり、それではないかということになりました。その石碑には、渡



水球を始めた学校で、昭和三十九年、四十年インターハイで二連覇を果たし北信越地区の強豪校です。本校も平成二年インターハイを機会に水球部ができ活動をしてきました。本校水泳部（水球部も含む）は二～三年前まで部員不足で大会の出場も危ぶまれた時期がありました。現在は部員も増え、競泳、水球ともインターハイを目指しながらやっていきました。そこに新潟で水球の大会があるという

辺校長先生についてのこと、柏崎高校の初代校長であったこと、その後仙台二高で校長となりその時の生徒職員が藏王で遭難になったこと、そして柏崎高校で講演中に倒れまして亡くなつたことが刻まれていました。

柏崎高校は新潟県で初めて

今回の機会を得ました。初めは渡辺文敏校長のこととはまったく知らずに参加を決めました。何か仙台二高と柏崎高校とに目に見えないつながりがあるように感じさせてくれました。

今回は柏崎高校の生徒が入っている新潟選抜と対戦をし、交流を深めてきました。今後も毎年大会に参加し、柏崎高校とインターハイで対戦ができるようお互いにがんばっていきたいと考えています。

図書館へ（本贈呈）

鹿目 彰（中35回）

謹啓 暖冬の師走でござりますが、益々ご隆昌のこととお慶び申し上げます。また、同窓会の運営につきましては大変お世話に相成っております。有難く厚く御礼申し上げます。

さて、私は仙台二中を一九三五年（昭和十一年）卒業後、第一高等学校理科甲類を経て一九四一（昭和十六年）三月に大阪帝大理学部化学科を卒業し、同年四月に東京電気（現東芝）に入社致しました。

東芝では鶴見研究所に配属され、新入社員にもかかわらず新規耐熱絶縁材料として期待される珪素樹脂（今のシリコーン）の開発研究に従事す

ることになりました。私は幸運にも一九四一年の研究着手から一九八一年の東芝シリコーン創立一〇周年までこの仕事に関わることができました。その間、同封の図書「シリコーン樹脂」を請われて執筆いたしました。初版が一九七一年ですから今から三十三年も前の著作ですが、応用面のその後の展開を除けば、その内容が陳腐化していないと思っています。

以上のような次第なので母

校の図書室の書架の一隅に収めで頂ければ幸いと思っております。何卒宜しくお取計らいの程お願い申し上げます。

最後になりましたが母校の限りない御発展を心から祈念致します。

寄贈図書

「武人万葉集」

山口志郎（中43回卒）氏編

（伊達政宗他古今の武将・剣豪の和歌千五百首を集録）

昔の写真集「閑上」

大切なるご懐かしい町並み

千葉 優（高9回卒）氏

森 精一（高19回卒）氏

「東芝シリコーン（株）」といふ新会社にその事業を継承さ

せることになりました。私は

幸運にも一九四一年の研究着手

から一九八一年の東芝シリコーン創立一〇周年までこの

仕事に関わることができまし

た。その間、同封の図書「シリ

コーン樹脂」を請われて執

筆いたしました。初版が一九

七一年ですから今から三十三

年も前の著作ですが、応用面

のとも皆目見当がつきません

でした。が、戦後アメリカの事

情が徐々に明らかになるにつ

れシリコーンが極めて夢の多

い新しいポリマーであること

が判つてきました。そこで、

研究テーマに飢えていた戦争

直後の研究機関は一齊にシリ

コーンを取り上げましたが、

それを工業生産するための基

本的な製造特許を完全に米国

の会社が抑えていたことが主

な障害となつて事業化に成功

した会社は東芝と信越化学工

業（株）の二社だけでした。

東芝は一九五三年（昭和二十

八年）に「東芝シリコーン」

という商品名で販売を始めま

したが、その需要も急速に伸

びまたその応用範囲も電子機

器だけでなく広範な分野に亘

ることが判明してきました。

「東芝シリコーン（株）」とい

う新会社にその事業を継承さ

せることになりました。私は

幸運にも一九四一年の研究着手

から一九八一年の東芝シリコーン創立一〇周年までこの

仕事に関わることができまし

た。その間、同封の図書「シリ

コーン樹脂」を請われて執

筆いたしました。初版が一九

七一年ですから今から三十三

年も前の著作ですが、応用面

のとも皆目見当がつきません

でした。が、戦後アメリカの事

情が徐々に明らかになるにつ

れシリコーンが極めて夢の多

い新しいポリマーであること

が判つてきました。そこで、

研究テーマに飢えていた戦争

直後の研究機関は一齊にシリ

コーンを取り上げましたが、

それを工業生産するための基

本的な製造特許を完全に米国

の会社が抑えていたことが主

な障害となつて事業化に成功

した会社は東芝と信越化学工

業（株）の二社だけでした。

東芝は一九五三年（昭和二十

八年）に「東芝シリコーン」

という商品名で販売を始めま

したが、その需要も急速に伸

びまたその応用範囲も電子機

器だけでなく広範な分野に亘

ることが判明してきました。

「東芝シリコーン（株）」とい

う新会社にその事業を継承さ

せることになりました。私は

大正の西年

青山 史朗（中40回）

十数年も前、霞ヶ関ビルの社長応接室。ところで貴方は何年生まれですか。十年ですよ。そうすると私より三つ下ですね。昭和七年生まれの社長は得意そうに云った。以来私は昭和十年亥年と自称して若ぶってきたが、最近お会いする年寄りでこの人ならと聞いてみても殆んどが昭和ばかりでいかにも大正は遠くなりにけりの感が深い。

ただ私の仕事を通じてお目にかかる人間国宝と称される工芸家の諸先生のなかには、漆芸の大場松魚（九〇）、染織の森口華弘（九五）など多くの諸先生がご健在でおられる。華弘先生は十年ほど前脳梗塞で倒れられたが、懸命のリハビリの結果見事に回復され、食膳の箸は震えて、いざ友禅の絵筆をとれば細い線まで精緻に描かれる神技に驚嘆させられる。これら大先達の生きざまに感動しながら、せめて牛尾より鶴頭たらんと志してきたもののまずは雀頭くらいいか。

唯一の趣味はゴルフで、昨年末の北杜会では久しぶりに優勝したが、今年の目標は痛む膝をかばいながら、八十四歳のエイジシート達成である。

「仙台二中・二高の校風と伝統は出身者の生涯に強い力を与える」

佐久間博信（中40）

「校風と伝統は創設の目的、世相と教育者の努力による」

家庭と校風、企業、会社に社風（ならわし）そして長年の歴史ある学校に校風と熟成された伝統があると言わっている。

学校の校風は、国民の基本を教える小学校、特別な目的、宗教、技術を教え養育する学校は別として、多くの場合は創設の目的によりその方向が自ら出て来る。特に創設時代の教育者の熱意と努力でその学校の校風が大きく左右され、

ことは幸いであった。

私は陸軍士官学校に進み、

軍人として戦場に赴き、戦後

いた祖国の再建に務めること

が出来たのは、若い時に心身

を鍛え、知識教育を得た賜物

であった。

この県立仙台第二中学校の校風と伝統、春の桜、夏の広瀬川は良い環境であった。そ

の中での教習は、時には厳しくさえ思つたが正しい人格

と躾の指導は戦後の思想と経済の混亂、金銭の誘惑の中で、

大筋に誤ることなく進むこと

が出来たと思っている。

私は前大戦後、機械商社に

務め、定年後は技術指導者、

関係会社の役員顧問、更には

業界や政府関係団体の会長顧

問等々、八十過ぎの現在も勤

めさせて頂いている。お陰に

て、戦場で斃れた戦友に君た

ちの分も働き、日本の再建に

少しあ実現したと感謝してい

る。

この二中の教訓は私の在校

四年七ヶ月の間ばかりでなく、

母校先輩となる親族の多くは

の間に良い環境の中で恵ま

れて、

人生の中で僅か五年間であつ

たが、青春初期と言われる最

も感受性の強い時であり、こ

の期間に良い環境の中で恵ま

れた教育を受け、進学出来た

が、

文部省を設置し、国民の近代

教育を急ぎ進め、翌五年、学制発布を行った。この学制に

より各県に官立師範学校と公

立小学校が開校されたのであ

る。また政府は国土と資源共に少ない島国日本を外敵より守る為、国民皆兵の道を選び、徴兵制を施行、独立国としての決意を示した。しかし、歐米諸国にとって日本はアジアの重要な地点にありて、国民の素質優秀軍事的に重要なとされた。この為、各国より進出の要望が強く、対応を誤れば存亡の危機があった。列国はアジヤの拠点として日本に教育の学校と宗教の建設を進めたのである。

叔父などに再三激励され、総べてが良い結果となつた。

「県立仙台二中の創立と、

その時の世相」

仙台第二中学校は国の指導

で宮城県により明治三十三年（一九〇〇）四月設立された。

宮城県は明治六年以降、政府

の指示にて師範学校と公立小

学校三六校、更に仙台二中

（当初の名称は宮城県中学）

を設立、国民の知識教育の向

上を急ぎ進めたのである。

當時、日本政府は世界の列

強、欧米諸国の植民地占領、

特にアジアの侵略に注目し國

家の安全独立と發展の為に懸

命の努力を行つてゐた。この

為、國家の独立と安全対策に

まづ政府直轄の國軍を創設、

家を安全独立と發展の為に懸

命の努力を行つてゐた。この

為、國家の独立と安全対策に

</

「私の一生」

真舟 正夫 (中42回)

駅長と綽名されて仙台二中を卒業して、ほぼ六十三年、まだ半世紀過ぎた私ですが、まだまだ終わっていない波瀾に満ちた地位や榮誉は望まず人としての道を歩みたいと願う毎日です。

私がいた5年3組は、出来の悪い?生徒の集まりと云われもしましたが、多士済々で楽しくもあり愉快な組でした。地元七十七銀行頭取の息子の氏家琢磨、東北帝大教授の息子武田、陸軍軍医少将の息子齊藤健三、銘酒造家の息子伊澤久弥、仙台駅長の息子のなぜか全部末っ子揃いでした。なによりも二中創立以来初めて中等野球宿敵強者吉江投手率いる仙台一中を破って東北代表になった選手全員が5年3組で占めていたことでした。頭が弱いなら身体で勝負といふ訳でもないですが二中生としての貢献度は高かつたと言えるでしょう。

氏家の豪邸に遊びにいったり、齊藤の座敷に行つたり(兄上も二中卒、父上に見習つ

て東北帝大医学部卒)竹内とは自転車で八木山に登つたりした仲間でした。伊澤は野球部では外野手でしたが、胸を患い東北一の栄冠を初めて二中にもたらした桜岡投手同様若くしてこの世を去った。

時代は其の時によって変化し、現代との比較には当然紅余曲折も多く、昔は昔、今は今のこと承知、ただ事実は事実として伝統ある母校にこのような事もあった。と言う事を二中二高の歴史上知つていただきたい。輝く誇りを守つてきた老人の私達が語り継ぐ責任もありましょう。

当時の二中は上級生、下級生の差別はなかった。第二師団長高木中将自ら二中全員の分列行進観閲式を母校の校庭で行つた直後から事情は一変、戦時中とはいえ校則が厳しい

上でのことでの事であつたからである。あるとき、制服制帽姿で颯爽?と目抜き通の東一番町を歩いていた際、母親と一緒に向こうから歩いてきた一年生がパッと立ち止まって



その後波乱の道を歩んできたが、題名の「私の一生」は、それらに入つており、スターに着いたと理解願いたい。その後読んで感動した吉川英治先生が武蔵の心境を表現した名言をお伝えすれば、「海の波間に雑魚はたわむれ踊る。だが誰が知るう海の深さと海

の心、人生は、かくもありたいと心した私は八十の今でも忘れはしない。
(秋季号に続く)

会員短信の原稿募集

今回の会員短信にも多数の会員から原稿をお寄せ頂きましたが、ございました。

これからも春秋二回の会報発行にごしそし原稿をお寄せいただくようお願いいたします。

春季会報の締切 四月末日

秋季会報の締切 十月末日

五〇〇字以内、写真掲載可

級生に対し必ず挙手の敬礼を受けての事と思うが、五年生にも知らされていなかった。土井校長の承認は即退学処分)校則の追加となつたことは違ひがなかった。当然土井校長の承認はあつたが、敬礼がどうこう



伝統の戦い、硬式野球定期戦が、五月十四、十五日に東北楽天ゴールデンイーグルスのホームグラウンドでもある、人工芝の魅力あふれる「フルキャストスタジアム宮城」で繰り広げられました。

「杜の都の早慶戦」として以前から多くの方々に親しまれている定期戦。大会は、今年開催六十回目となりました。学校創立当初から互いの名譽をかけて行われてきた両校の対抗戦は、紛争により大正五年から中断されていました。

しかし、戦後仙台の復興に期を合わせて、学生も学生らしく野球を楽しみみたいという気運も盛り上がり、周囲の人々の後押しもあって、昭和二十九年五月二十日に再開されました。当時

はまだ物資も乏しく、野球の道具も満足には揃いません。それでも野球をやりたくてしようがない若者たちは果敢にプレーし

ました。32対27というおよそ野球らしくないスコアで二中が勝ちましたが、会場の濱橋球場には一万人の観戦者がつめかけ、学生野球の復活を大いに楽しんだと言われています。

時は流れ今年はそれから六十年目。今大会では、その節目を記念して幾つかの趣向を取り入れました。第一に日程を二日間にしました。第二に両校同窓会・硬式野球部OB会にお願いをして優勝旗を新調しました。第三に、一日目の始球式で復活第一戦のメンバーであった両校の先輩に登場していただきました。

年ぶりの優勝を果たし、新調なった優勝旗を持ち帰ること

ができました。その夜のファ

速報



硬式野球定期戦の翌週行われた三部（バスケ・バレーボール）及び軟式野球の定期戦においても全種目一高に勝ち、五種目制覇致しました。

詳細は秋季号でお伝え致します。

仙台一 120200300
仙台一 04000000000
見事連勝をした二高は、五

年ぶりの優勝を果たし、新調

なった優勝旗を持ち帰ること

ができました。その夜のファ

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

<p

平成17年度 大学入試結果

国立大学

大学名	計	現役生	浪人生
北海道大	18	7	11
東北 大	文	7	5
	教	5	1
	法	8	2
	経	12	2
	理	7	3
	工	29	7
	医/医	5	3
	医/保	2	2
	歯	3	2
	薬	2	1
	農	6	5
小計	86	55	31
宮城教育大	6	4	2
岩手大	7	2	5
秋田大	4	2	2
山形大	16	7	9
福島大	2		2
筑波大	3	1	2
宇都宮大	1		1
埼玉大	3	1	2
千葉大	8	5	3
電気通信大	3	1	2
東京 大	文I	2	2
	理I	7	5
	理II	1	1
	理III	2	2
	小計	12	7
東京学芸大	1	1	
東京農工大	1		1
東京工業大	4	2	2
一橋大	7	2	5
横浜国立大	6	3	3
新潟大	2		2
信州大	1		1
名古屋大	1		1
京都大	4	1	3
大阪大	5	3	2
広島大	1	1	
山口大	1		1
九州大	1		1
琉球大	1	1	
国立大学合計	205	106	99

公立大学

大学名	計	現役生	浪人生
札幌医科大	1		1
宮城大	5	4	1
会津大	1	1	
福島医科大	2	1	1
高崎経済大	2	1	1
首都大東京	4	1	3
横浜市立大	1	1	
大阪府立大	1		1
公立大学合計	17	9	8

大学校

大学名	計	現役生	浪人生
防衛大学校	1		1
防衛医科大学校	1		
大学校合計	2		2

外国留学

大学名	計	現役生	浪人生
カリヨンニア州立大	1	1	
ネブラスカ州立大	1	1	
大学校合計	2	2	

私立大学

大学名	計	現役生	浪人生
岩手医大	2		2
東北学院大	23	7	16
東北薬科大	8	4	4
仙台大	2		2
東北福祉大	2		2
奥羽大	1		1
自治医科大	2	1	1
獨協医科大	2		2
城西国際大	1		1
青山学院大	7	1	6
学習院大	1		1
北里大	5		5
杏林大	1		1
慶應義塾大	28	9	19
工学院大	2		2
国学院大	3		3
駒沢大	2		2
國士館大	1		1
芝浦工業大	11	1	10
順天堂大	2	1	1
上智大	8		8
昭和大	3		3
成蹊大	3		3
成城大	3	2	1
専修大	3		3
大東文化大	2		2
玉川大	2		2
中央大	43	9	34
東京造型大	1	1	

大学名	計	現役生	浪人生
東京音楽大	1		1
東京慈恵医科大	2		2
東京電機大	3		3
東京農業大	5		5
東京薬科大	2		2
東京歯科大	1		1
東京理科大	42	6	36
東京工科大	1		1
東洋大	4		4
日本大	13	1	12
法政大	11	3	8
武蔵工業大	3	1	2
武蔵野美大	1	1	
明治大	21	2	19
明治学院大	2		2
立教大	10		10
早稲田大	23	4	19
千葉工大	1		1
麻布大	1		1
神奈川大	2		2
大阪芸術大	1		1
同志社大	2		2
立命館大	18	5	13
関西大	1		1
近畿大	2		2
関西学院大	4	3	1
九州東海大	1		1
立命館アジア大	2	1	1
私立大合計	354	63	291

今春の人事異動

▼退職の先生▲

山下秀範教諭(國語)

大野剛教諭(理科)

朴澤俊一教諭（國語）

杉内 宏行 教諭（数学）

渓井 溫子 実習講師

三浦 勇 事務室長

生出 俊治 主任主查

▼退任の先生方▲

柏葉 浩明 校長（英語）

内田 泰晴 教諭（数学）

齊藤智教諭（國語）

武田 元彦 教諭（理科・物理）

計報

人事異動

年会費納入新方式へ
コンビニで払込OK

同窓会費の納入について

では御来垂便持送で行つてきたが、昨年の総会で

払込が可能な新方式が導入される。

事務職員及び事務室長として長年二高に勤務された三浦敬二郎殿（昭和61年3月御退職）が詩集「有明まで」（ペニネーム尾花仙朔）で第39回日本詩人クラブ賞を受賞されました。

編
後
集
記

新体育館に続き新テニスコートが完成し、南校地の整備も一段落しました。生徒たちが思う存分活動できる環境がまた一つ整いました。皆様も時間を作つて一度足を運んでみてはいかがでしょうか。（第一グラウンドも欲しいですね…）

同窓会報は全国に散らばる

同窓生はもちろんのこと、これを手に取る現役の生徒にとつての大変な功みとなること二二

でせりぎな原みにたることと
思われます。

今後なお一層の御協力、御

指導を皆様にお願いし、本号

の結びとさせていただだがます。

(櫻井知大・高40回)